京都 うろつきまわりんぐ

ドロッセルマイヤーさんのさんぽ神 in 京都

さんぽ神のお告げに従って、ランダムなさんぽをしよう！

みなさん、さんぽしてますか？　古くからの街並みや美しい自然が身近に存在している京都市。今回はそんな京都市のさんぽスポットとしての魅力を再発見すべく、「ドロッセルマイヤーさんのさんぽ神」アプリ版を遊んでみます！　さんぽ神から告げられる数々のランダムなお題を楽しむことに加えて、普段の生活では気付かなかったような周囲の景観の魅力を再発見することを目標に、さんぽに臨みます。スタート地点は京都大学吉田キャンパス本部構内クスノキ前！　さて、最初のお題はいったいなんでしょうか……。

（猿田）



あまり好きではない場所に行って 心霊現象を探そう



▲吉田南４号館。１回生には見慣れた光景だと思いますが、上回生の私には懐かしく感じられます。

たどり着いたのは吉田南４号館。多くの全学共通科目はこの建物で開講されています。大講義室の椅子の硬さや他の建物からの距離の遠さに辟易する方も多いのではないでしょうか。かくいう私もその一人でした。

建物内をぐるぐる回っていると、建物南側に、「開放禁止」と書かれているにも関わらず、めちゃくちゃ開きっぱなしの扉を発見。きっと幽霊の仕業に違いありませんね！　ポルターガイストの痕跡でしょう、間違いなく。……この記事ではこんな調子でさんぽを進めていきます。



▲自販機付近のドア。見えにくいが薄く「開放禁止」とある。フォントも少し怖い。

吉田南４号館でドアが勝手に開いていた　完了！

家族にゆかりのある場所に行って 鼻歌を歌おう



▲近衛通を過ぎたあたり。聖護院を過ぎるまでの東大路は広々としており、車も快走している。

私の地元ははるか遠くの群馬県なので、市内に家族ゆかりの地はありません。まがりなりにもゆかりの地と言えるのは、入学式で一緒に写真を撮った「みやこめっせ」になるでしょう。東大路通を南下しつつ、琵琶湖疏水の流れに当たったところで東側へと向かうと、京大から徒歩20分程度でたどり着きます。

岡崎公園や平安神宮付近であるとはいえ、平日の夕方は人通りも少なく、気持ちのよい風が吹いていました。

ここで鼻歌の選曲に悩みます。せっかくなので「家族」というキーワードからつなげて、星野源の「Family Song」を鼻歌で熱唱。読者の皆様にお聞かせできないことが大変残念でありますが、それも紙媒体の運命だと受け入れましょう。



▲京都市勧業館「みやこめっせ」。２年後にはここで学部卒業式を迎えるのかと思うと、時の早さに愕然とする。

みやこめっせでFamily Song を歌った　完了！

（理・３　プラタナス）
（私は休んでばかりであります。；編）

はみだしすてーじ

今年はGWが明けても学生の減りが遅い気がします
⇒最近の学生は真面目です。素晴らしい。

オシャレなまちに行って 裸足になれるところで裸足になろう

京都市内にはオシャレな街が沢山あります。京都大学付近で言えば、下鴨や一乗寺、南禅寺付近にはそれぞれの歴史や風土を垣間見ることのできる美しい街並みが形成されています。さて、東山三条付近からとなると、祇園白川あたりの街並みは特に観光地として海外の方からの人気もすさまじいということで、今回のさんぽではそこへ向かうことに。

巽橋（たつみばし）付近の町屋は、ほとんどが海外からの観光客向けで、歩いている人もほとんどが観光客の方でした。お店の看板も和風フォント＋ローマ字表記のものがほとんどで、海外の日本人街を歩いているような感覚になります。そして、裸足になれるところはどこにもなかったので、ずっと靴を履いていました。さんぽ神のお題にそむくことにはなりましたが、ここは神の寛大さを信じましょう。



祇園白川は洒落すぎてて裸足になれない　残念！

▲狭い道にミッチミチに観光客とタクシーが押し寄せる。

国道に行って 用途がわからないものを探そう



▲鴨川沿いの建物のライトが川面に反射してとても美しい。

祇園からもっとも近い国道はというと、五条通に重なる国道１号線でしょう。川端通を、鴨川を横目にずんずんと南下していきます。

京都市内には河原町通や御池通、東大路通などの広い道が多く存在していますが、実はその多くは「府道」です。特に京都大学の位置する左京区南端付近からは国道一号線がほぼ唯一の徒歩圏内の国道であり、南側に歩を進めていたことはラッキーといえるでしょう。

五条大橋を東から西へ渡ったところに、国道によくある謎の金属製の箱を発見。謎の英数字が書いてあります。これはいったい何に使うんでしょうか。



▲全国どこの国道にもある気がする。

国道１号線にて謎の箱を見つける　完了！

一級河川に行って ときどきスキップしながら渡ろう

「一級河川」だと！　まさに今渡ってきたこの鴨川、一級河川ではないのか!?　Google検索で一応確認したところ、



と出てきたので、もうこれを信じます。喜びのスキップで今渡ってきた橋をもう一度逆側から渡りました。他のお題は平均して20分程度かかりましたが、最後のお題は２分でクリア！　やはり鴨川はいつだって京大生の味方です。



▲帰りは電車を使いました。文明に感謝。

五条大橋にて鴨川を渡河！　完了！

さんぽは自由です！　さんぽ神の意思に従っても、自分で好きに歩いても、誰かと一緒に歩いても、愉快で落ち着いた時間を楽しめる、それがさんぽ。みなさんも良いさんぽライフを送ってくださいね！

はみだしすてーじ

冷凍庫がないの不便
⇒買いましょう。夏は氷を凍らせましょう、大量に。

（理・１　後ろ前）
（コップを氷で埋めてから麦茶を注ぐ、それが私の流儀です。；編）